



Town News

広 報

しちのへ

SHICHINOHE

CONTENTS

- 2~4 ————— 平成18年度予算決まる
- 5 ————— 保健だより
- 6~7 ————— まちのできごとあれこれ
- 8~9 ————— 功労賞、善行賞、文化賞、
スポーツ顕賞、教育奨励賞
- 10 ————— いきいきひろば
- 11 ————— 職員人事異動
- 12 — 女性フォーラム七戸提言書回答
- 13~15 ————— お知らせ

4 April(卯月)
2006 平成18年
No.13



町内各校で卒業式

七戸町内の各小中学校で卒業式が行われ、児童生徒は思い出多い学舎を後にしました。

3月22日行われた城南小学校卒業式では、32人の卒業生が卒業証書を小山田いつ子校長から手渡され、壇上から下級生へ向け6年間の思い出と、卒業後の抱負を語りました。



<http://www.town.shichinohe.aomori.jp>

特集 平成18年度予算決まる

一般会計予算92億7,600万円で、前年度比で6.03%減少しました。

予算編成にあたっては、厳しい状況ではありますが、今年度の主な公共工事として東北新幹線駅周辺整備に事業約4億7,000万円、天間西小学校改修に事業約2億1,000万円が行われる予定となっています。財源の重点的かつ効率的配分に努め、町民の生活向上と将来のまちづくりに必要な諸政策を推進していきます。

18年度
予算総額

予算の内訳

一般会計 92億7,600万円

特別会計 68億3,011万1千円

計 161億611万1千円

表1 平成18年度当初予算額及び対前年度比較表

(単位：千円)

区 分	平成18年度当初予算額	平成17年度当初予算額	比較増減額	比較増減率	
一 般 会 計	9,276,000	9,871,000	△595,000	△6.03%	
特 別 会 計	国民健康保険	2,220,712	2,154,932	65,780	3.05%
	老人保健	1,915,745	2,031,438	△115,693	△5.70%
	介護保険	1,698,172	1,644,190	53,982	3.28%
	七戸霊園事業	2,400	2,647	△247	△9.33%
	公共下水道事業	625,354	708,971	△83,617	△11.79%
	農業集落排水事業	61,248	356,156	△294,908	△82.80%
	水道事業	295,624	315,635	△20,011	△6.34%
	介護サービス事業	10,856	—	10,856	0%
	特別会計計	6,830,111	7,213,969	△383,858	△5.32%
	一般会計+特別会計 合計	16,106,111	17,084,969	△978,858	△5.73%

【歳出用語の説明】

土 木 費→道路や公園など公的施設に使うお金

民 生 費→主に福祉関係に使うお金

総 務 費→町の総括的な事務に使うお金

衛 生 費→保健施設・ごみ処理など安全で衛生的な生活のために使うお金

教 育 費→幼稚園・学校の管理や公民館など教育全般の事務や事業に使うお金

公 債 費→町債を返済するために支払うお金

【歳入用語の説明】

町 税→みなさんが町に納める税金

地方交付税→所得税など国が徴収した税金の中から、地方公共団体の財政状況に応じて交付されるお金

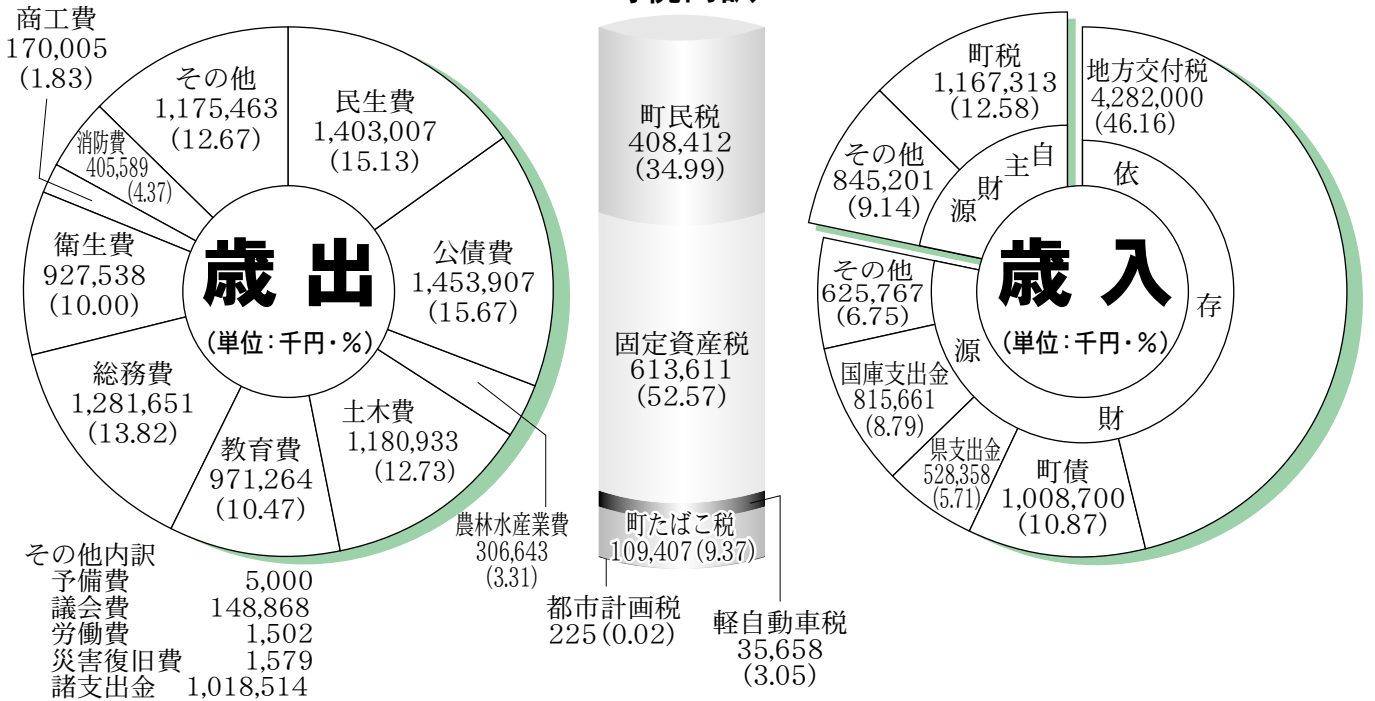
町 債→町が行う建設事業などの財源に充てるため、借り入れるお金

国庫支出金→町が行う特定の事業の財源として、国から町に交付されるお金

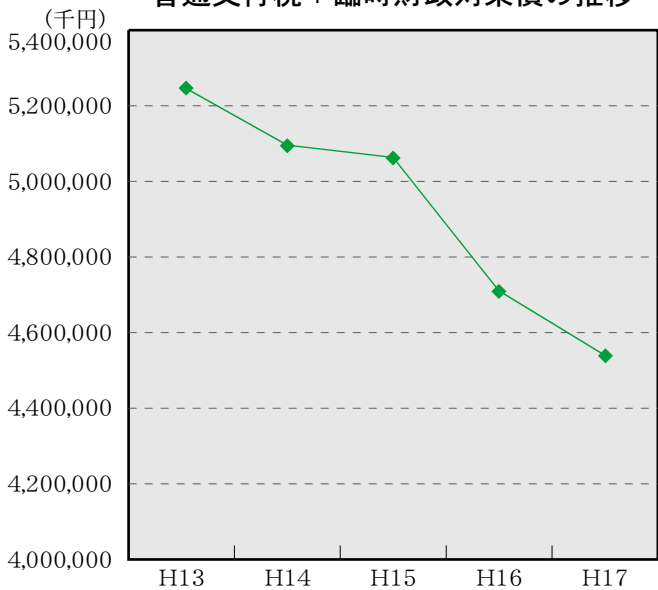
県 支 出 金→県支出金は、町が行う事業に対して県から交付される、使い道が決められているお金です。

一般会計の内容

町税内訳



普通交付税+臨時財政対策債の推移



左のグラフは、国から交付される普通交付税と臨時財政対策債（歳入が少ないために特別に発行を認められた町債）の推移を表したものです。

普通交付税や臨時財政対策債は、用途を特定されず、一般財源として町が自由に使うことができますが、グラフの通り年々急激に減少しています。

町では行政サービスを維持するために、各種事業の見直しや基金を崩して予算編成してきました。しかし、三位一体の改革などにより、歳入の確保が一層難しい状況になったため、平成18年度以降、人件費削減、施設の統廃合、事務の合理化、各種補助金の見直し等大幅な行財政改革を行い、歳出抑制に努め、健全な財政運営を目指します。

広域行政への負担金

中部上北広域事業組合と上北地方教育・福祉事務組合への負担金は、12億8,173万4千円で、この額は一般会計の13.82%を占めています。主な内訳は次のとおりです。

(単位:千円)

《中部上北広域事業組合》		《上北地方教育福祉事務組合》	
* 議会	3,750	* 農林水産業	3,073
* 総務費	54,553	* 消防署	382,781
* 民生費	6,326	* 七戸病院	193,869
* 火葬場	6,023	* 教育総務費	34,186
* 清掃センター	387,000	* 教育研修センター	6,210
* 衛生センター	40,397	* 学校給食センター	68,685
* 最終処分場	35,669	* 総務費	800
* 下水道管理センター	25,321	* からまつ寮	6,145
		* ぎんなん寮	6,007
		* もくもつく	51
		* もみの木学園	6,025
		* その他介護認定審査会	9,015
		* 教育委員会費	13
		* 青年の家等	5,298
		* 視聴覚ライブラリー	537

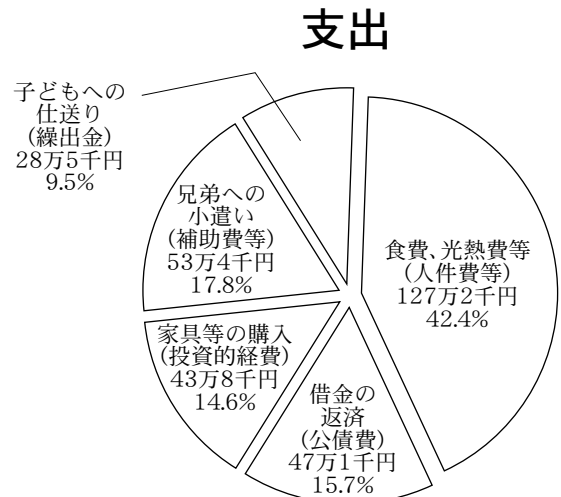
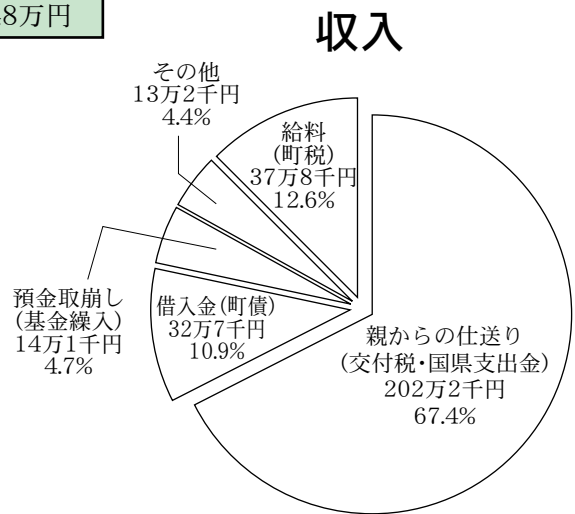
性質別分類

平成18年度七戸町一般会計予算		割合(%)	予算を生活費300万円の家計に当てはめると	
歳入	92億7,600万円		収入	300万円
町税	11億6,731万円	12.6	給与	37万8千円
地方交付税・国県支出金	62億5,179万円	67.4	親からの仕送り	202万2千円
町債	10億870万円	10.9	借入金	32万7千円
基金繰入金	4億3,739万円	4.7	預金取り崩し	14万1千円
その他	4億1,081万円	4.4	その他	13万2千円
歳出	92億7,600万円		支出	300万円
公債費	14億5,391万円	15.7	借金の返済	47万1千円
投資的経費	13億5,878万円	14.6	家具等の購入	43万8千円
補助費など（広域行政への負担金など）	16億4,799万円	17.8	兄弟などへの小遣い	53万4千円
特別会計繰出金(国保、介護、下水など)	8億7,833万円	9.5	子どもへの仕送り	28万5千円
その他（人件費）など	39億3,699万円	42.4	食費・高熱水費等	127万2千円

平成17年度末地方債等（借金）現在高見込み	
一般会計（長期債+債務負担）	143億3,576万円
下水道会計	43億2,348万円

町の予算を家計に例えると、収入は親からの仕送り（地方交付税、国・県支出金）に頼っています。

- ・給料（町税）は収入全体の約1割しかありません。
- ・生活が苦しいので、借入と預金の取り崩しをします。収入全体の15.6%です。
- ・下水道会計では、料金収入による独立採算性が困難であるため、起債償還（借金返済）の殆どは一般会計からの繰り出し金でまかっています。これを家計に例えると、子どもの借金も支払っている状況です。
- ・借金返済（公債費）は生活費の15.7%です。下水道分と債務負担行為（後年度、必ず支払わなくてはならない費用で、町の借金と言えます）を含めると、19.3%にもなります。
- ・公債費等は毎年18億円程度ですが、今後、公共工事等を見直し、町債の発行を抑制すると、平成21年度以降は徐々に減る見込みです。



町民 1 人当たりの税金	約61,173円
1 世帯当たりの予算額	約237万6千円
町民 1 人当たりの予算額	約84万4千円
町民 1 人当たりの借入金	約97万8千円

人口19,082人・6,778世帯（平成18年1月31日現在）



田嶋 美玖(たしまいく)ちゃん
平成14年8月26日生(中岫)
これからも虫歯0本を
目指します!



中岫 萌恵(なかぐきもえ)ちゃん
平成14年7月16日生(中岫)
お茶・お水・牛乳飲んで、
ハミガキ頑張りました。

3月3日、天間林保健セン
ターの3歳児健康診査におい
て、むしばのなかったお子さ
んです。
*()内は、町内名

**ぼく・わたし
むしばないよ
保健だよ**



ニッ森陸斗(ふたつもりりくと)く
平成14年7月27日生(ニッ森)
ハミガキの後には、必ずフッ素
みがきを心がけています。



鳥谷部滉也(とりやべこうや)く
平成14年8月16日生(中野)
お兄ちゃんと一緒に
頑張りました。



沢尾 結花(さわおゆか)ちゃん
平成14年8月25日生(狐久保)
「あー」「いー」で毎日
ハミガキを頑張りました。



上野 初佳(うえのもとか)ちゃん
平成14年8月1日生(ききょう団地)
これからも毎日ハミガキを
頑張ります。



天間 鈴夏(てんますずか)ちゃん
平成14年8月9日生(森ノ上)
嫌いなハミガキ、がんばりま
した。虫歯なくてよかった。



木村星理奈(きむらせりな)ちゃん
平成14年7月29日生(天間1)
虫歯を作らないように
頑張ります。



木村 琴星(きむらことせ)ちゃん
平成14年7月29日生(天間1)
ハミガキを頑張ります。



高田 椋佑(たかだりょうすけ)く
平成14年6月22日生(榎林3)
これからも虫歯を作らないよ
うに、ハミガキを頑張ります。

上十三保健所健康相談等日程

*利用される方は、受付時間を厳守して下さい。
また、なるべく事前に予約をしてご利用下さい。

場 所 上十三保健所
問合せ先 ☎ 4 2 6 1

月日	種 別	受付時間	対 象 等
4.12	エイズ相談	13:00~14:00	一般の方
4.18	女性健康相談	10:00~10:30	思春期から更年期に至る女性
4.18	精神保健相談	13:00~14:00	精神・神経・飲酒等の相談
4.19	療育相談	9:00~10:00	発達が気になる児童
4.25	骨髄バンク受付日	10:00~11:00	骨髄バンク登録希望者
4.26	エイズ相談	13:00~14:00	一般の方

*一部変更となる場合もありますので、ご了承下さい。

献血は、健康であれば最も
身近にできるボランティアで
す。ぜひ、別表をご覧いた
き、より多くの方のご協力を
お願いいたします。

◎献血のお知らせ



天間 陽智(てんまはるとも)く
平成14年8月24日生(協和)
毎日ハミガキ
頑張りました。

4月の献血予定

区分	期日	場 所	時 間
全血	25日	役場七戸支所前	9:30~11:00
		奥羽牧場前	12:30~14:00
		公立七戸病院前	14:30~16:00
	26日	とうほく天間 農業協同組合 天間林支所前	10:00~16:00

*一部変更となる場合もありますので、ご了承下さい。

● 体育協会合併協定調印式 開催される ●

体育協会合併協定調印式が、町役場で3月3日行われ、新年度から新「七戸町体育協会」がスタートすることになりました。

調印式には、七戸町体育協会（田島政義会長）と天間林村体育協会（天間幸義会長）の、両体育協会の役員が出席。七戸町体協は50年、天間林村体協は34年の歴史を閉じることとなりました。

両体協は、一昨年から合併協議を重ね、準備を進めてきました。

調印式では、田島、天間両会長が「町民の健康づくりやスポーツの発展のために頑張っていきたい」とあいさつ。福土孝衛町長ら立ち会いの下、田島、天間両会長が合併協定調印書に署名、押印をしました。



福土町長は「青少年の健全育成やスポーツ振興に努め、これまで以上の実績を上げてほしい」とエールを送りました。

新七戸町体育協会は、構成34団体、会員数は1,014人となります。



● 文化協会合併協定調印式 開催される ●

七戸文化協会と天間林文化協会の合併協定調印式が、2月21日、中央公民館において開催され、七戸町文化協会（瀬川新吉会長）と天間林村文化協会（附田文哉会長）は調印後、福土町長と固い握手を交わし、合併を誓いました。

新文化協会は4月1日に発足し、同月上旬に設立総会を開催する予定です。

新文化協会の構成は、50余りの団体と、1,000名を超える会員数になります。

● 七戸地区スポーツ少年団 指導者研修会開催 ●

スポーツ少年団指導者が集まり、資質向上と各少年団の連携を深めようと、七戸地区スポーツ少年団指導者研修会が町就業改善センターにおいて、3月15日開催されました。

指導者研修会は、七戸ライオンズスポーツ少年団（山下敏明団長）が開催したもので、この日は7団体から20名が参加。町教育委員会川村和隆社会体育指導員が講師を務め「指導者と子どもの接し方」と題し、講演を行いました。

その後、講師をコーディネーターにした参加者によるディスカッションが行われ、「託児所がわ



りに預ける保護者に、どう協力をお願いすればいいのか」など、各団体で抱えている問題などが発表され、解決に向けた意見交換がされました。

まちのできごとあれこれ

● 第27回天間林ナイター ● バドミントン大会開催 ●

第27回天間林ナイターバドミントン大会が、天間林体育館において、2月13日から16日までの4日間開催され、12チーム、約100名が参加しました。

この大会は天間林バドミントン協会（鳥谷部長右工門会長）が開催したもので、初心者を対象にバドミントンを通じて楽しみながら、交流を深め健康づくりを図ろうと実施されたものです。

団体戦女子ダブルス・男子ダブルス・混合ダブルスの順で行い、チーム同士息の合ったプレーで、笑顔で楽しんでいました。

試合の結果は次のとおりです。

- 第1位 アマチュア無線愛好会
- 第2位 RS西野



第3位 ケンジワールド（農協）
みなさんお疲れ様でした。



● 平成17年度寿大学 ● 閉講式行われる ●

平成17年度寿大学閉講式が、七戸中央公民館で、2月17日行われました。年9回の学習会のうち、5回以上参加した41名に修了証書が贈られました。式では、受講生を代表して附田かねよさんが修了証書を受け取った後、中岫輝子さんが「これまで学んだ学習を生かし、視野を広め、多くの仲間をつくり、生涯学習を实践していきたいとおもいます」と寿大学を通して感じた仲間づくりと学ぶことの喜びを述べていました。

● 熱い踊り！ ● よさこいで観衆を魅了 ●

よさこいチームてんま夢創会（附田文哉会長）主催の「発表会06」が、町屋内スポーツセンターで、2月26日開催されました。

発表会は昨年ひき続き2回目で、会員30人が2時間にわたり13演目を披露。

色々なジャンルの踊りで、集まった約400人の観客を魅了しました。

現在、夢創会ではメンバーを募集しています。小学生高学年以上であれば、どなたでも入れます。

よさこい大好き！という方はもちろん、踊りが好き！目立ちたいという方、ぜひ一緒に踊ってみませんか？初心者大歓迎です。



平成17年度

功労賞、善行賞、文化賞 スポーツ顕賞、教育奨励賞

平成17年度教育奨励賞が柏葉館で2月25日、功労賞、善行賞、文化賞及びスポーツ顕賞が中央公民館で3月5日に行われ、町に貢献された方、文化・スポーツで活躍された方に対し表彰状が贈られました。

各賞の受賞者の方は次のとおりです。

(順不同・敬称略)

功労賞

【功労賞】

二ツ森圭吉、工藤耕一

【文化奨励賞】

成田浩明（八戸工業高等専門学校）、竹内明子、谷村径夫、山田竜大、高田紗希（三沢商業高等学校）、野田頭愛里（野辺地高等学校）、七戸高等学校吹奏楽部・奥山美香、成田歩美、伊藤希、鳥谷部和也、富浦安奈、伊東友美、甲地真衣、七尾命、疋崎春菜、大池尚美（以上七戸高等学校吹奏楽部）

小島将和（以上サッカー）、田嶋大地、大久保有美（以上スキー）、坪香純（女子ハンドボール）

【スポーツ優秀賞】

藤田恵美子、手代森茂夫、天間せつ子、中野真美（以上水泳）、寺田萌、蛭名郁美、西野夢桂、竹内佳代子（以上女子サッカー）、井内七重、西野香（以上弓道）、沢橋佑太郎（レスリング）、荒木田健一（ハンドボール）、瀬川由一朗（自転車）、成田雄基、小又賢（以上スキー）、倉岡貞康、青山一航、熊谷周一郎、青山和申、塚尾健樹、山田真太郎、田中忠志、松本理祐（以上七戸町剣友会）、白石綾子、菅原洋子、浜村法子、数生ゆかり、大平江里子、瀬川ゆう子、築場由美子、小林由美子、中居真紀子、池田多恵子、古内由美子、佐々木理香、仁和奈緒子、瀬川結佳、成田幸千代（以上レジャーナ七戸）、圓子隆治、十枝内鐵男、町屋幸一、町屋秀子、坪孝夫、鳥谷部大太、甲田繕悦（以上ゲートボール協会）、甲田美喜雄、伊賀亮徳、上野伸一郎、中嶋一志、竹内浩司、後藤竜太、向中野竜矢、小又由佳子、三浦志織、増山美津子、鳥谷部嘉子（以上ソフトテニス協会）、附田敬吾、古屋敷博、鳴海健次、和田浩康、高田浩一、越善一臣、八嶋靖希（以上剣道協会）

【善行賞】

天間茂元

善行賞

スポーツ顕賞

【スポーツ賞】

立石哲次、西野謙二（以上ハンドボール）、原子明、工藤正也（陸上）、和田政明（バドミントン）、市ノ渡秀一（柔道）、小島豪臣（レスリング）、山本亜依、大鹿宏樹（以上少林寺拳法）、榎林美里（女子ソフトボール）、小島暢明、

川村和隆（剣道）、大平均、岡田実（以上サッカー）、中村儀幸（陸上）、向中野安子（水泳）

【生涯スポーツ奨励賞】

藤森裕之（七戸中学校）

【文化功労賞】

石田恵子（七戸町舞踊保存会）、石田正雄（七戸花友会）、盛田みね（華道家元池坊七戸会）、宮澤剛毅（二ツ森神楽保存会）

教育奨励賞

【指導者賞】

藤森裕之（七戸中学校）

【特別優秀賞】

大久保有美（七戸中学校）

【最優秀賞】

田高実咲（城南小学校）

【優秀賞】

大浦ののか、高西美樹、山田
武典、瀬川安寿佳、岡村翼、
佐々木彩花（以上七戸小学校）、
高山千晶、大平理恵、倉岡久
菜（以上城南小学校）、白銀
結麻（天間西小学校）、米内
山優衣、竹内悠理、佐藤笑、
小館実希、浦田亮祐、浦田知
司、中村太秋、竹内卓也、小
又誠之（以上七戸中学校）、
町屋めぐみ（天間館中学校）、
田高実咲、菅岡鈴華、森野陽
朱、福村香奈、小又美久、西
野佳苗、瀬川朋代、小山梨衣
香、大平紗織、大平柊、竹浦
誠也、田畑圭一、福村友香、
金見千夏、竹林綾菜、赤沼日
向子、中村一步、浜岡珠恵、
大平未咲、小林祥子、小山内

【優良賞】

雛子、小田百華、荒町蘭、大 平香織、和田幸代、町屋敦菜、 竹内侑理子、小館優佳、佐藤 優多、浦田夢月（以上城南小 学校吹奏楽部）、橋場瞳、山 谷知佳、山田爽可、梅村真由、 和田はつき、種市麗奈、和田 希望、石田由紀、和田春奈、 沢尻碧璃、仁和翔子、蛭名茉 野、沢橋朋恵、福村彩華、仁 和絢子、浦田七海（以上城南 小学校ミニバスケットボール 部）	大平莉佳好、蛭名美穂、塚尾 凌河（以上七戸小学校）、葛 巻宏晟、盛田宏紀、浦田夢月、 山田佳也子、高西真稀、川村 博輝、高西真穂、森野陽朱（以 上城南小学校）、上野沙織、 小又咲、天間健介、小又奈未 子、長山和寛（以上天間西小 学校）、甲田佳乃子、附田未 来（以上天間東小学校）、小 林世弥、葛巻宏幸、高松嵩平、 倉岡宏弥、二宮睦、高梨沙子、 三浦嗣久、戸館渉、成田理沙、	平野ほのか、山口奈津紀、小 田実佳、横山真美子、成田晃 大、小笠原真実、山本悠乃、 高坂優美、立石咲（以上七戸 中学校）、天間琴音、今雪音、 荒木田真由美、天間正広、原 子涼、附田智大、鳥谷部佑紀、 大関桃加（以上天間館中学校）、 附田尚美（榎林中学校）、荒 谷航平、倉岡陽道、高村公輔、 松本駿太郎、池田千真、大池 龍生、作田昇平、数牛健太、 高久孝太郎、立石麟、数牛康 太、鳥谷部祐弥、峯田圭祥、 蛭名敦史、山田武典、成田龍 一、大池竜、倉岡優樹、大平 理恵、倉岡久菜、寺沢拓仁、 野月修也、四戸健太、道地飛 翔、浜村友貴（以上トリアス 七戸）、甲田朗枝、高松剛史、 高田進太郎（以上天間東小学 校SOO（スリーライン）、竹 内卓也、四戸優貴、小又誠之、 浦田知司、中村太秋、浦田亮 祐、小林世弥、葛巻宏幸、渡 邊幹哉（以上七戸中学校男子 バドミントン部）、山本悠乃、 高坂優美、立石咲、平野ほの か、山口奈津紀、小田実佳、	八橋亜美、高橋愛瑠咲、高梨 沙子、二宮睦（以上七戸中学 校女子バドミントン部）、小 林啓輔、小林康洋、新山尚也、 井内弘之、中村賢二、盛田重 頼、横浜健生、野月陽友、角 鹿大地、築場海史、上野駿人、 寺沢礼貴、浜村康平、下田中 永一、立崎紘平、沢目和斗、 田中瞭、野崎隆人（以上七戸 中学校サッカー部）、小泉舞、 沼尾智美、小田栞、鳥谷部由 布子、佐藤由紀、金見玲菜、 倉岡真優子、大平一輝、石川 勝也、梅村美鈴、立石千尋、 八重樫亜希、田村羊介、横山 真美子、櫻田佳子、成田心、 和田真里奈、小田知沙、佐藤 笑、野田夏佳、米内山優衣、 瀬川幸祐、工藤凜、中居茉莉、 小又直、荒町美幸、和田美睦、 工藤楓（以上七戸中学校吹奏 楽部）、鎌倉敬介、田中智幸、 寺沢大輔、鎌倉悠介、山本拓 磨（以上七戸中学校男子剣道 部）、瀬川美由紀、松林誓子、 市ノ渡みなみ、大橋恵里花、 田中真希、寺沢瑞穂、田中彩 那、作田真衣（以上七戸中学
--	--	--	--

★新着図書を紹介★

【中央図書館】

No.	書名	著者名
1	クローズド・ノート	栗井 脩 介
2	青山娼館	小 池 真理子
3	お腹召しませ	浅 田 次 郎
4	40翼ふたたび	石 田 衣 良
5	沖で待つ	絲 山 秋 子
6	大江戸妖美伝	石 川 英 輔
7	恋をしよう。夢をみよう。 旅にでよう。	角 田 光 代
8	真夜中のまほう	フィリス・アークル(文) 飯田佳奈絵(訳)
9	鬼の首引き	井上 洋介(絵) 岩城 範枝(文)
10	夜明けまえから暗くなるまで	メアリー・アゼアリアン(絵) ナタリー・キンジー・ワック(文)
等 一般書 18冊 児童書 4冊 (2/11~3/7購入分)		

道ノ上保育所で 読み聞かせを行いました

お話の会『ゆりかご』の協力により、道ノ上保育所で、2月28日、3才児から5才児、80名を前に読み聞かせを行いました。

園児たちは、大型絵本『くじらだ』や紙しばい『白雪姫』などに夢中になって聞き入り、さらに、音当てゲーム『くまの親子』、パネルシアター『おいしいおいしい』など、初めてのゲームも元気よく話し手とかけ合いをしていました。

読み聞かせの後には、「また来てください」と手を振ってお話の会のメンバーを送ってくれました。



文芸欄

《俳句》

嘘すこし言ひてマスクを掛け直す

福士 岬人

老犬に狩の眼のふと冴え返る

小林 凡石

一匙の薬に咽び春浅し

田中 愛

会釈せし人の名忘れ春の昼

和田 馴二

《川柳》「雪」

雪降りに 子等はうれしい 声をあげ

京子

孫達が 生き生き遊ぶ 雪合戦

征治

豪雪に 声高くなる 老二人

陽湖

雪かぶり 樹木も悪魔の 顔に見え

布実

《短歌》

喜びの声を発して白鳥は

列を乱して沼に降り立つ

福士 孝衛

寒の雨降りそそぎたるマンホール

絵馬の浮き出て心和めり

田中 愛

如月のシヤコバサボテン少しづつ

つばみ膨らむ春を信じて

中村 由紀

北国の湿原に立つ丹頂は

霧氷の中でひとつの絵画

内山 涼子

実年齢愛しているも今更に

我にも欲しき形状記憶

原 信子

雪空の晴れ間に浮かぶ雲数多

喧嘩をしたり仲良くなったり

听崎 アイ子

窓辺にて日受くる花もうれしそう

春さり来ればうれしは我かも

高田 洋子

〈やはらかに柳あをめる岸辺〉にて

妻のハミングの「北上夜曲」

佐藤 悠一

職員人事異動

3月31日・4月1日付けで職員の人事異動が行われましたのでお知らせいたします。(旧所属・旧職名)

退職関係(3月31日付け)

定年退職

●松田ヤス子(城南保育園長) ●金沢節子(健康福祉課技能主事)

勸奨退職

●白石均一(財政課長) ●上原子忠(農林課長) ●戸館栄一(学務課長) ●附田豊寿(生涯学習課長) ●川村リチエ(中央公民館長) ●高田やゑ子(道ノ上保育所長) ●小田幸子(新幹線建設対策課総括主幹)

昇任関係(4月1日付)

●学務課長 仁和民夫(支所庶務課長補佐) ●町民課長補佐 天間孝栄(町民課総括主幹) ●会計課主幹 鳥谷部伸一(会計課主任主査) ●総務課主任主査 中村大樹(総務課主査) ●税務課主任主査 古屋敷博(税務課主査) ●健康福祉課主任主査 天間正子(健康福祉課主査) ●財政課主査 豊川直樹(財政課主事) ●社会生活課主査 八嶋靖希(社会生活課主事) ●健康福祉課主査保健師 鈴木希久子(七戸保健センター保健師) ●農林課主査 上原子敦(農林課主事) ●七戸体育館主査 金沢

配置換・兼務関係(4月1日付)

課長級

●財政課長 坪寿美(健康福祉課長) ●町民課長選挙管理委員会事務局長 兼務 坂本秀熙(会計課長) ●健康福祉課長 大平均(下水道課長) ●会計課長 小林章廣(支所庶務課長) ●農林課長 附田繁志(スポーツ振興課長) ●議会事務局長監査委員事務局長兼務 塚尾義春(議会事務局長) ●支所長支所庶務課長兼務 駒嶺純一(支所長) ●新幹線建設対策課推進監 太田茂(まちづくり推進課長) ●上下水道課長 神山俊男(水道課長) ●生涯学習課長 楠章(町民課長) ●スポーツ振興課長 八幡一夫(七戸保健センター所長) ●七

戸保健センター所長 向中野良一(中央図書館長) ●道ノ上保育所長 岡村茂雄(選挙管理委員会事務局長) ●中央公民館長 二ツ森政人(監査委員事務局長) ●中央図書館長 高井憲夫(文化財保護課長) ●健康福祉課長補佐 小原順子(介護支援課長補佐) ●健康福祉課長補佐 楠フミエ(文化財保護課長補佐) ●健康福祉課長補佐 渡部喜代志(七戸保健センター所長補佐) ●支所庶務課長補佐 高西慶子(水道課長補佐) ●支所庶務課長補佐 佐野尚(まちづくり推進課長補佐) ●商工観光課長補佐 鳥谷部昇(介護支援課長補佐) ●上下水道課長補佐 鳥谷部宏(下水道課長補佐) ●上下水道課長補佐 小原信明(水道課長補佐) ●上下水道課長補佐 米田春彦(下水道課長補佐) ●生涯学習課長補佐 天間昭仁(選挙管理委員会次長) ●七戸保健センター所長補佐 桜田明(健康福祉課長補佐) ●城南児童館長補佐 附田千鶴子(榎林保育園長補佐) ●上川目福祉交流センター所長補佐 佐々木弥生(道ノ上保育所長補佐) ●南公民館長補佐 小笠原啓子(建設課長補佐) ●天間林福祉センター所長補佐 白石和子(榎林保育園長補佐)

●健康福祉課長補佐 小原順子(介護支援課長補佐) ●健康福祉課長補佐 楠フミエ(文化財保護課長補佐) ●健康福祉課長補佐 渡部喜代志(七戸保健センター所長補佐) ●支所庶務課長補佐 高西慶子(水道課長補佐) ●支所庶務課長補佐 佐野尚(まちづくり推進課長補佐) ●商工観光課長補佐 鳥谷部昇(介護支援課長補佐) ●上下水道課長補佐 鳥谷部宏(下水道課長補佐) ●上下水道課長補佐 小原信明(水道課長補佐) ●上下水道課長補佐 米田春彦(下水道課長補佐) ●生涯学習課長補佐 天間昭仁(選挙管理委員会次長) ●七戸保健センター所長補佐 桜田明(健康福祉課長補佐) ●城南児童館長補佐 附田千鶴子(榎林保育園長補佐) ●上川目福祉交流センター所長補佐 佐々木弥生(道ノ上保育所長補佐) ●南公民館長補佐 小笠原啓子(建設課長補佐) ●天間林福祉センター所長補佐 白石和子(榎林保育園長補佐)

●健康福祉課長補佐 小原順子(介護支援課長補佐) ●健康福祉課長補佐 楠フミエ(文化財保護課長補佐) ●健康福祉課長補佐 渡部喜代志(七戸保健センター所長補佐) ●支所庶務課長補佐 高西慶子(水道課長補佐) ●支所庶務課長補佐 佐野尚(まちづくり推進課長補佐) ●商工観光課長補佐 鳥谷部昇(介護支援課長補佐) ●上下水道課長補佐 鳥谷部宏(下水道課長補佐) ●上下水道課長補佐 小原信明(水道課長補佐) ●上下水道課長補佐 米田春彦(下水道課長補佐) ●生涯学習課長補佐 天間昭仁(選挙管理委員会次長) ●七戸保健センター所長補佐 桜田明(健康福祉課長補佐) ●城南児童館長補佐 附田千鶴子(榎林保育園長補佐) ●上川目福祉交流センター所長補佐 佐々木弥生(道ノ上保育所長補佐) ●南公民館長補佐 小笠原啓子(建設課長補佐) ●天間林福祉センター所長補佐 白石和子(榎林保育園長補佐)

●健康福祉課主査 乙供信子(税務課主査) ●健康福祉課主査 盛田一成(介護支援課主査) ●新幹線建設対策課主査 原子慎也(建設課主査) ●公園管理課主査 工藤素行(水道課主査) ●上下水道課主査 坪和昭(水道課主査) ●上下水道課主査 天間雄紀(下水道課主査) ●健康福祉課主査保健師 工藤晶(介護支援課主査保健師) ●健康福祉課主査保健師 佐賀典子(七戸保健センター主査保健師) ●健康福祉課主査保健師 相馬真奈美(七戸保健センター主査保健師) ●健康福祉課主査保健師 福田幸子(七戸保健センター主査保健師) ●健康福祉課主査保健師 鈴木陽子(七戸保健センター主査保健師)

●総務課総括主幹 伊藤敦子(生涯学習課総括主幹) ●企画調整課総括主幹 疋真理子(町民課総括主幹) ●町民課総括主幹 倉岡みどり(企画調整課総括主幹) ●健康福祉課総括主幹 米内山良子(介護支援課総括主幹) ●健康福祉課総括主幹 岡田晋(介護支援課総括主幹) ●健康福祉課総括主幹 蛇沢久子(介護支援課総括主幹) ●農林課総括主幹 天間典子(支所庶務課総括主幹) ●支所庶務課総括主幹 松山嘉子(農林課総括主幹) ●支所庶務課総括主幹 大池陽子(農林課総括主幹) ●支所庶務課総括主幹 中野秀明(商工観光課総括主幹) ●新幹線建設対策課総括主幹 花松眞智子(支所庶務課総括主幹) ●新幹線建設対策課総括主幹 原田秋夫(建設課総括主幹) ●上下水道課総括主幹 小又桂子(水道課総括主幹) ●上下水道課総括主幹 加藤司(下水道課総括主幹) ●学務課総括主幹 檜山のみ子(会計課総括主幹) ●生涯学習課総括主幹 小山彦逸(文化財保護課総括主幹) ●城南児童館総括主幹 附田加代子(榎林保育園総括主幹保育士) ●中央公民館総括主幹 小原邦子(農業委員会総括主幹) ●天間林体育館総括主幹 佐々木あつ子(監査委員事務局総括主幹) ●七戸体育館総括主幹 竹内洋子(下水道課総括主幹)

●健康福祉課主任主査 阿部泰晴(介護支援課主任主査) ●新幹線建設対策課主任主査 大沢田慎一(まちづくり推進課主任主査) ●上下水道課主任主査 大池謙嗣(水道課主任主査) ●天間林体育館主任主査 相馬和徳(文化財保護課主任主査)

●総合福祉センター技能主事 竹内禮子(城南児童館技能主事) ●支所庶務課技能主事 大村由紀子(柏葉館技能主事) ●公園管理課技能主事 古屋敷信夫(天間林福祉センター技能主事) ●公園管理課技能主事 鳥谷部弘子(道ノ上保育所調理員) ●南公民館技能主事 浦田夕ケ子(城南児童館技能主事) ●天間館中学校技能主事 二ツ森春雄(天間館小学校技能主事) ●天間西小学校技能主事 吉田道孝(天間館中学校技能主事) ●天間林福祉センター技能主事 甲田由紀子(榎林保育園調理員)

●健康福祉課主任主査 阿部泰晴(介護支援課主任主査) ●新幹線建設対策課主任主査 大沢田慎一(まちづくり推進課主任主査) ●上下水道課主任主査 大池謙嗣(水道課主任主査) ●天間林体育館主任主査 相馬和徳(文化財保護課主任主査)

●総合福祉センター技能主事 竹内禮子(城南児童館技能主事) ●支所庶務課技能主事 大村由紀子(柏葉館技能主事) ●公園管理課技能主事 古屋敷信夫(天間林福祉センター技能主事) ●公園管理課技能主事 鳥谷部弘子(道ノ上保育所調理員) ●南公民館技能主事 浦田夕ケ子(城南児童館技能主事) ●天間館中学校技能主事 二ツ森春雄(天間館小学校技能主事) ●天間西小学校技能主事 吉田道孝(天間館中学校技能主事) ●天間林福祉センター技能主事 甲田由紀子(榎林保育園調理員)

●総合福祉センター技能主事 竹内禮子(城南児童館技能主事) ●支所庶務課技能主事 大村由紀子(柏葉館技能主事) ●公園管理課技能主事 古屋敷信夫(天間林福祉センター技能主事) ●公園管理課技能主事 鳥谷部弘子(道ノ上保育所調理員) ●南公民館技能主事 浦田夕ケ子(城南児童館技能主事) ●天間館中学校技能主事 二ツ森春雄(天間館小学校技能主事) ●天間西小学校技能主事 吉田道孝(天間館中学校技能主事) ●天間林福祉センター技能主事 甲田由紀子(榎林保育園調理員)

女性フォーラム七戸提言書回答

女性フォーラム七戸（蛭名桂子委員長）は、明るく、住みよい町づくりを推進するため、女性の立場から七戸町の将来にとって必要な意見を提言するとともに、今後町づくりに必要な女性リーダーの育成を図ることを目的として平成7年に発足しました。

2月8日、福土町長へ提言書が手渡され、その回答が示されました。

提言1. 「男女共同参画推進のために」

男女共同参画社会を進めるため町がプランをつくることは勿論、町民への意識啓発のための男女共同参画講座、女性エンパワーメント事業などを行い女性が社会やまちづくりに参画していけるような人材養成事業行ってほしい。

回答 平成18年度から公民館講座の中に「男女共同参画基礎講座」を年数回予定し、これを継続的に行う予定。講座修了者の中から、登録制のような形で「〇〇塾」「〇〇会」というような組織につなげていきたい。先進地での「男女共同参画に関するフォーラム」への参加も必要だと考えている。
また、町民への意識啓発として、男女共同参画についてわかり易くまとめたチラシを配布することも必要である。

提言2. 「公立七戸病院の向上のために」

公立七戸病院が、地域の信頼おける中核病院となるため、住民参加型の苦情処理機関が必要と思われる。そのために、第三者機関を置き、アンケート調査を定期的に行うなどしてはどうか。

回答 七戸病院では、接遇委員会により、接遇についてのさまざまな取り組みをしている。院内アンケートは現在通年行っているアンケートは、入院患者が退院時に行っている。また、平成16年度には「外来アンケート」を実施し、その結果を全ての職員に報告すると共に、いたらなかった点については真摯に受け止め、職員一同一層の接遇向上に努めている。
また、苦情処理の第3機関設置については、病院事業の円滑な運営に関し、必要な事項を審議するため、平成18年度から「病院審議会」を設置する予定。
この審議会の委員は、七戸町と東北町から学識経験者等10人以内で構成され、病院運営全般について審議するもので、提言にある苦情についても審議される。

提言3. 「禁煙対策について」

**新しい町づくりのために喫煙ポスター等の掲示物を減らして欲しい。
葉タバコ農家への転作支援等も含めた総合的な喫煙対策を、本腰を入れてやって欲しい。そのために、早期に条例を作るなどの対策が必要と思われる。**

回答 健康増進法の制定に伴い、官公庁は率先してこの禁煙対策に取り組み、平成18年4月から役場庁舎を含む町内の公共施設については、全館禁煙を行う。
現在の喫煙対策は妊婦届出時の妊婦面接・両親学級・中学生を対象とした赤ちゃんふれあい体験学習時・健康まつり等の機会をとらえて、喫煙が及ぼす健康影響についての普及に努めている。
今後の対策として健康づくりをすすめるながら学校保健・職域関係との連携を強化し未成年者の喫煙防止徹底・禁煙を希望する者に対する支援プログラムの普及に努める。
また、葉タバコ農家に対する総合的な対策についてはその経営等を含め将来的な検討課題とする。

提言4. 「消費者講座の開催について」

高齢者社会を迎え、自分や家族を被害から守り安心した生活をするために、公民館などで継続的に消費者講座を開き、これからの生活に備える準備の手助けをして欲しい。

回答 過去においても、消費者講座は、公民館講座の中でやってきたが、今後実生活の中で必要なものについては、講座・研修会のような形で実施していきたい。

提言5. 「高齢者を交通事故から守るために」

**歩行者も運転者も交通事故にあわない町にするため、社会福祉協議会等への働きかけをして反射シール配布等、夜間の安全対策に力を入れて欲しい。
また、老人クラブなどへの警察署員の出張講座などを行い、お年寄り自身が理解し協力できるような体制にして欲しい。**

回答 交通安全対策については、行政機関と交通安全団体（交通指導隊、母の会、女性ドライバークラブ）が一体となって推進しており、今後もその運動を継続し実施していく。
また、高齢者の事故も多いことから、反射シールの配布、警察署員による「交通安全講話」についての出前講座についても積極的に実施していきたい。

青森県消防功労表彰

平成17年度青森県消防功労表彰式が、ホテル青森で、3月28日行われました。多年にわたり消防団員として地域安全の確保に努め、消防功労者として功績が認められ、県知事表彰などに輝いた消防団員が地域安全への誓いを新たにしました。

青森県知事表彰功労章

団 長 金見 一雄 氏

消防庁長官表彰永年勤続功労章

副団長 天間 宏文 氏

日本消防協会会長表彰績章

副団長 向中野 勳 氏

青森県知事表彰永年勤続功労章

分団長 甲田 勘 氏

分団長 白石 忠則 氏

行政・人権合同相談所開設

例えば困りごと・悩みごと
・いやがらせ等人権の擁護に関する
こと、行政に対する苦情・要望・意見等に関する
ことなど、一人で悩んでいない
でお気軽に相談下さい。

日 時 4月12日

場 所 9時から12時まで
役場2階会議室

七戸支所1階相談室

相談料 無料《秘密厳守》
相談員 行政相談委員・人権擁護委員

★今後の日程については、18年度生涯学習カレンダーをご覧ください。

問合せ先

町民課 ⑧ 21112

E-mail:chomin01@town.

shichinohe.aomori.jp

支所庶務課

⑩ 21111

E-mail:shomin01@town.

shichinohe.aomori.jp

国民年金からのお知らせ

国民年金の保険料額が改正されます。

平成18年4月から平成19年3月までの国民年金保険料は、月280円引き上げされ1万3千860円となります。

学生納付特例制度の申請は忘れずに。

学生の方は収入がない方がほとんどであり保険料を納めることが困難な場合が多いのも事実です。そこで経済的負担を考慮し学生向けの特例制度が設けられています。手続きは学生証、または在学証明書（コピー可）印鑑を持参して国民年金担当窓口へ申請して下さい。学生納付特例制度

の承認期間は4月から翌年の3月までです。この学生納付特例制度は毎年申請が必要ですので、在学中は申請を忘れずにして下さい。

4月の国民年金納付相談日

21日 11時～15時

役場2階会議室

問合せ先

町民課国民年金係

⑧ 21115

E-mail:chomin01@town.

shichinohe.aomori.jp

支所庶務課国民年金係

⑩ 21111

E-mail:shomin01@town.

shichinohe.aomori.jp

かたくり観賞ウォーク

日 時 4月23日

10時30分～13時

※開花状況により日程の変更を
する場合があります。

場 所

東八甲田家族旅行村レストハウス前

時 間

10時30分集合

主な内容 創造の森を散策しながら、かたくりの花を楽しみます。散策後、豚汁を提供いたします。

問合せ先 商工観光課

⑩ 9703

E-mail:shoukan01@town.

平成18年度あぜりあ苑陶芸教室（前期）

shichinohe.aomori.jp

場 所 あぜりあ苑
陶芸工房

実施期間 5月9日～7月4日
（隔週火曜日）計5回

実施時間 10時～12時

参加費 3千円（粘土代1kgまでは参加費込み）

*前記を超えた分に関しては1kgごとに500円増となります。

定 員 先着15名

申込み締切り 4月20日

連絡先 あぜりあ苑
担当 石田

⑩ 2321

なお、申告・納付が同時にできないときは、黒と赤で印刷された申告書は最寄りの労働基準監督署又は青森労働局へ、ふじ色と赤で印刷された申告書は青森労働局へ提出して下さい。

問合せ先

青森労働局労働保険徴収室

017-734-4145

県税口座振替のお知らせ

県では、個人事業税、法人県民税・事業税、軽油引取税及び自動車税の口座振替の申込みを受け付けています。県税の納税は便利で、安全・確実な口座振替をご利用下さい。

なお、5月1日は自動車税のお申込み期限となっておりますので、自動車をお持ちの方は是非、お申込み下さい。

口座振替を利用できる県税

・個人事業税：8月・11月分

・法人県民税・事業税：中間申告・確定申告分

・軽油引取税：特別徴収義務者の平成17年3月以降の申告分（徴収猶予分を除く）

※法人県民税・事業税・軽油引取税の振替日は申告期限の翌月25日です。

・自動車税：6月納期分



お申込み期限

- ・個人事業税：8月中旬
- ・法人県民税・事業税・軽油引取税：申告期限
- ・自動車税：5月1日

お申込み方法

通帳と預金届出印を持参のうえ、申込み用紙（青森県県税徴収口座振替依頼書）で、最寄りの取扱金融機関又は県税事務所にお申込み下さい。申込み用紙は、取扱い金融機関・県税事務所の窓口にて備え付けてあります。

問合せ先

十和田県税務事務所総務課
 ② 8 1 1 1 内線（205）

NTT東日本発行の電話帳を配達・回収致します

NTT東日本青森支店では、4月中旬に、順次新しい電話帳（平成18年5月発行）を各家庭・事業所へお届けします。

その際、現在お使いの電話帳は、新しい電話帳とお取替えますので、配達員へお渡し下さい。

NTTでは、地球環境保護として、回収した古電話帳から新しい電話帳を作る「電話帳循環型リサイクル」を行っています。

なお、配達員に古い電話帳

を渡せなかった場合、後日改めて回収に伺いますので、後記「タウンページセンタ」までご連絡下さい。お届けする電話帳の変更や配達冊数の変更につきましても、タウンページセンタまでご連絡下さい。

問合せ先

タウンページセンタ
 0120-506-309

八甲田太鼓会員募集

太鼓好きな方、太鼓を叩いてみたい方、私達と一緒にイベントステージで太鼓を叩いてみませんか。

練習日 毎週火・木曜日

場所 就業改善センター
 2階

時間 19時～20時30分

資格 高校生以上の男女、元気で明るい方、初心者大歓迎

問合せ先 八甲田太鼓
 田中良橘

② 3 0 4 1

七戸わかこま陸上クラブ会員募集

陸上競技が好きな子ども、これから挑戦してみたい子ども大募集!!

練習日 毎週火・木・土曜日

4月1日から、課の統廃合及び移動が行われます。廃止される課の業務は、新しい課へ引き継がれますので、よろしくお願いいたします。

本 庁 舎

議 会 事 務 局	}	議会事務局(監査委員会事務局)
監 査 委 員 会 事 務 局		
町 民 課	}	町民課(選挙管理委員会事務局)
選挙管理委員会事務局		

七 戸 庁 舎

水 道 課	}	上 下 水 道 課
下 水 道 課		
まちづくり推進課	}	新幹線建設対策課
新幹線建設対策課		
生涯学習課	}	生涯学習課
文化財保護課		
公園管理課	→	ふれあいセンターへ移動

天間林保健センター

健 康 福 祉 課	}	健 康 福 祉 課
介 護 支 援 課		

町の統計

Information

平成18年2月28日現在

男 9,241人 (-5)
 女 9,825人 (-11)
 計 19,066人 (-16)

世帯数 6,773世帯 (-5)
 ()内は前月比

★交通事故

件数 10件 (23件)
 傷者 16人 (34人)
 死者 0人 (0人)

★町内の火災

建物 1件 (1件)
 林野・その他 0件 (0件)

2月28日現在

()内は1月からの累計

油絵入門講座受講生募集

鷹山宇一記念美術館友の会では、油絵入門講座の受講生を募集いたします。定員になり次第締め切ります。
募集人員 12名(七戸町在住の方)
期間 5月10日 から毎週水曜日、全10回
受講料 無料、但し画材費は自己負担
内容 初心者向け基礎講座
申込期限 4月30日

時間 16時〜18時頃まで
場所 七戸高校グラウンド (予定)
対象 小学校4年生
連絡先 田中忠則 ②2748
 成田幸雄 ②5272

極真空手生徒募集

申込み先 鷹山宇一記念美術館友の会
 七戸町字荒熊内67-94 ②5858
日時 毎週火曜日 19時〜20時30分
場所 七戸体育館隣り讃道館
対象 5歳以上
問合せ先 漆館 090-1066-4124

裂織教室生徒募集

裂織を織ってみませんか。
日時 毎週火曜日 10時〜12時
場所 旧消防署2階
定員 2名
申込み・問合せ先 小原絹枝 ②3182

戸籍の窓口

2月16日〜3月15日

◎お誕生おめでとうございます

子ども 母親 住所
 市ノ渡大誠くん 真琴さん 市ノ渡
 中村謙伸くん 美佳さん 榎林3
 福村拓哉くん 秋さん 榎林2
 築田快利くん 敬子さん 桜木
 金見丈くん 幸子さん 天王
 小又深由佳さん ちあきさん 小又
 工藤流奈さん 真希子さん 別曾

◎ご結婚おめでとうございます

小原大助さん 七戸
 中村裕紀さん 十和田市



向中野侑杏ちゃん 裕美子さん 向中野
 信田侑斗くん 友美さん 天神林
 石田朔斗くん 舞さん 荒熊内
 阿部咲幸ちゃん 友子さん 野続
 長澤桃香ちゃん 真弓さん 底田

●お悔やみ申し上げます

坪民次郎さん 74歳 坪
 端本達則さん 78歳 甲
 上野市郎さん 84歳 尾山頭
 附田サダさん 79歳 附田
 進藤すみさん 89歳 小又
 中野勝雄さん 80歳 栗ノ木沢
 田中浩一さん 79歳 寺裏
 播磨五郎さん 95歳 倉越
 富田みねさん 79歳 狐久保
 倉岡マツ子さん 97歳 倉岡

工藤徳則さん 石沢
 川井ルミ子さん 北海道
 川口慶仁さん 東通村
 佐々木真田実さん 十役野

七戸町で映画撮影!!



十和田市出身の作家川上健一さんの純愛小説「四月になれば彼女は」を原作とした映画「アオグラ」（青森青春グラフィティ・小林要監督）が七戸町などで撮影されるのを受け、ロケを誘致・支援する「七戸フィルムコミッション」が3月22日、町民有志により設立されました。

フィルムコミッション（以下：FC）は、ロケ誘致や撮影ボランティア、エキストラの手配などを通じて映画、ドラマ、CMなどの制作を支援。県内のFC設立は弘前、下北に続いて3例目。

FC設立に先行して、既に町商工会青年部など有志がロケハンを案内、宿泊の手配など映画制作を支援してきました。

映画「アオグラ」（青森青春グラフィティ）は、3月29日に青森市で制作発表を行い、4月1日上十三地域でクランクイン予定。撮影スタッフら一行は町ふれあいセンターに宿泊しながら、約3週間の撮影を予定している。



映画で使用される町営住宅（柏葉町）（上）と熱海小路（新町）（下）

同町柏葉館で開かれた設立総会には商工会、観光協会、町内会代表を中心に約50人が集い、発起人代表の小又勉助役を会長に選出。ロケの支援のほか、7月に同町で映写会を開き、あおり映画祭に参加するなど事業計画を決めました。

この後「フィルムコミッションと地域づくり」と題し、あおり映画祭第15回記念実行委員長の川嶋大史氏と、下北フィルムコミッション顧問の柏谷弘陽氏が講演を行いました。

2010年度の新幹線駅開業に向けて、作品を通して七戸町のPR、地域振興にもつながるものと思います。

町民の皆さんのご支援、ご協力をお願いします。

リサイクル活動の収益金を町へ寄贈

～七戸中学校～

町立七戸中学校（全校生徒306人）は3月16日、本年度のリサイクル活動で得た収益金10万円を七戸町へ贈りました。

同校のリサイクル活動による収益金寄付は1973年から毎年行われ、今回で32回目。全学年の生徒がリヤカーを引き地域を回り、各家庭や事業所などから新聞紙や瓶類を集め、収益金は今回も福祉に役立ててほしいと寄付しました。

生徒会長の小林康洋君（3年）と環境委員会委員長の田高耕太郎君（3年）が役場を訪れ、福士町長に収益金を贈呈しました。福士町長は「皆さんの汗と努力で得たお金を頂き、本当にありがたい。長年にわたって活動して頂き、大変な額となっている。」と感謝を述べました。

「汗だくとなって大変だったが、地域の人達から信頼されていると感じとても気持ちがよかった。収益金を町のために使ってほしい。」と感想を話しました。



（この広報は再生紙を使用しています。）